令和6年度　事 業 実 施 報 告 書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名（個別メニュー）	信濃川・大河津分水写真コンテスト	事業経緯	継　続	実施体制	後　援	担当所属	新潟支所・長岡支所
事業名（大項目）	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名（中項目）	表彰活動支援事業			事業区分	表彰、コンクール

1. 事業目的

母なる大地 越後平野に恵みをもたらす信濃川（大河津分水・関屋分水含む）について、その魅力を広く社会に紹介し、信濃川の治水事業、環境保全等の必要性をより身近に認識してもらうことを目的とする。
信濃川を題材に、川と人の関わり、暮らし等をとらえたものをテーマとする。

2. 事業実施体制

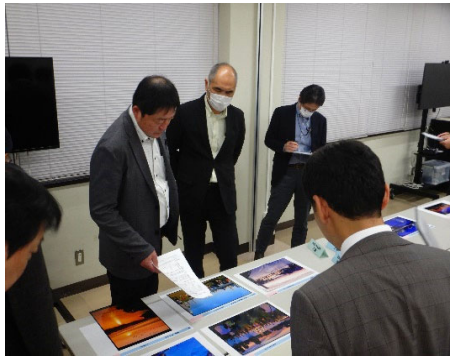
主 催：信濃川改修期成同盟会、信濃川・中ノ口川治水事業促進期成同盟会、大河津分水改修促進期成同盟会（新潟市、長岡市、三条市、燕市、小千谷市、十日町市、魚沼市、南魚沼市、加茂市、田上町、津南町、弥彦村：重複あり）、NPO法人信濃川大河津資料館友の会、国土交通省信濃川河川事務所・信濃川下流河川事務所
後 援：新潟県写真家協会、新潟県カメラ写真商組合、(株)新潟フジカラー、新潟日報社、（一社）北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

◆作品募集について
① 部門：「信濃川下流」「信濃川中流及び魚野川」「大河津分水」「ジュニア」
② 募集日程：令和6年7月1日（月）～10月1日（火）
③ 応募点数：4部門に計126点
④ 表彰：部門別に最優秀賞（この中からグランプリ1点）、優秀賞、入選等 計25点
◆審査・表彰及び入賞作品公開
① 審査会：令和6年11月13日（水）　@信濃川河川事務所大河津出張所
② 審査員：新潟県写真家協会会長、長岡造形大学教授、主催構成員ほか
③ 表彰式：令和6年12月12日（木）10:00～　@大河津出張所
④ 入賞作品公開：
・巡回パネル展
令和7年1月7日（火）～7年4月30日（水）
津南町→十日町市→南魚沼市→→魚沼市→小千谷市→長岡市→三条市→加茂市→田上町→弥彦村→燕市→新潟市
・令和7年5月中旬より信濃川大河津資料館にて展示
・信濃川河川事務所HPで公開

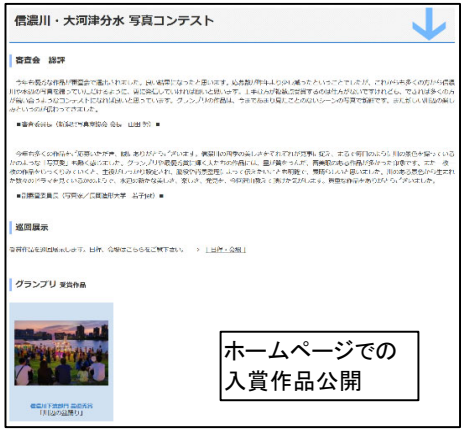
4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

本事業は平成23年から継続しており今回で14回目。第5回から「ジュニア部門」を設け、幅広い年代から多くの応募を集めている。
信濃川へ足を運び、信濃川にふれあうことで、信濃川の治水や防災、自然環境に理解を深められる機会となっている。入賞作品は、巡回パネル展のほか、ホームページやパンフレット等に活用され、多くの方が目にすることができ、信濃川の治水事業、環境保全等への必要性が地域住民に理解され、安全・安心な地域社会の構築に貢献している。



審査会

表彰式



ホームページでの入賞作品公開